

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理又は交換をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。ただし消耗品・付属品は除く。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
(ヘ) 本書の添付がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
(チ) 持込修理の対象商品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。
- 本書は日本国内での使用においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

●消耗品・付属品は保証の対象外です。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにお問い合わせください。

récolte® Glass Blender Rico レコルト・ガラスブレンダー リコ 保証書 持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書上記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票上記に記載しております。

保証期間	お買い上げ日より	本体1年間	お買い上げ日	年	月	日
お客様			販売店			
ご住所 〒 -			住所・店名			
お名前		様				
電話 () -			電話 () -			

ウィナーズ株式会社

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター TEL.03-6662-7100 受付時間 10時~12時/13時~17時(土日祝日を除く)

This product is for use inside Japan only. Do not use outside Japan.

This warranty is valid only in Japan.

récolte®

Glass Blender Rico

レコルト
ガラスブレンダー リコ
RGB-1



取扱説明書

この度はレコルト・ガラスブレンダー リコをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

INDEX

安全上のご注意	1-4
各部の名称/ご使用方法	5-12
お手入れのしかた	13-14
仕様	14
無料修理規定/保証書	15

製品についてのお問い合わせは下記まで


カスタマーセンター


TEL.03-6662-7100

【受付時間】
10時~12時/13時~17時(土日祝日を除く)


安全上のご注意


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


 **警告** この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 **指示** この表示は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 この表示は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 **注意** この表示は、注意を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告

 **調理中はそばを離れない。**
事故の原因になります。

◆子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。
感電、けがをすることがあります。

◆ガラスジャーの中に調理材料以外のものを入れて使用しない。
けがや故障の原因になります。

◆電源コードは破損したまま使用しない。電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

◆電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・火災・発火の原因になります。

◆電源プラグにピンやゴミを付着させない。
感電・ショート・火災・発火の原因になります。

◆この取扱説明書に記載のない目的・方法で使用しない。
けがや事故の原因になります。

◆フタを取り外した状態で運転させない。運転中に取り付け、取り外しをしない。
けがをすることがあります。



◆ガラスジャーの中に指・金属製のスプーンなどを入れない。
けが、故障のおそれがあります。

◆カッターは鋭利なので直接手で触れない。
けがをすることがあります。

◆動作中にガラスジャーの取り付け、取り外しはしない。
けがをすることがあります。



分解禁止

◆改造はしない。また、修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、カスタマーセンターにご相談ください。



ぬれ手禁止

◆ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作したりしない。
感電やけがをすることがあります。



水ぬれ禁止

◆本体を水につけたり、水をかけたりしない。
感電・ショート・故障のおそれがあります。



必ず行う

◆定格15A以上のコンセントを単独で使用する。タコ足配線はしない。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常過熱して、発火することがあります。

◆電源プラグは、交流100Vで「15A125V」と記されている壁面のコンセントに直接差し込む。(日本国内専用)
火災・感電の原因になります。

◆電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む。
感電やけがをすることがあります。

◆乳幼児が電源プラグを誤ってなめないように注意する。
感電やけがの原因になります。

◆変形・破損などの異常や故障と思われる状態では直ちに使用を中止する。
そのまま使用すると、火災、感電、けがの原因となります。

◆塩素系成分を含んだ洗剤・漂白剤は使用しない。
錆が発生し、カッターなどの金属の破損、ヒビ割れの原因になります。

◆製品に不具合・損傷がある場合は使用を止め、当社の点検・修理を必ず受ける。
修理はカスタマーセンターにご相談ください。



必ず守る

- ◆**使用前・使用後は必ず各部位の点検を行う。**
 - ・長期間ご使用いただきますと、カッターに刃こぼれなどが発生することがあります。
 - ・破損、ヒビ割れを発見したときは使用しないでください。そのまま使用すると、故障や事故の原因になります。

- ◆**異常・故障時には直ちに使用を中止し電源プラグを抜く。**

発煙・発火・感電・けがの原因。

(異常・故障例)

- ・電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- ・コードに傷がついたり、通電したりしなかったりする
- ・本体が変形したり、異常に熱くなったりする
- ・使用中に異常な回転音がする
- ・ガラスジャーにひび割れができた

▶すぐにカスタマーセンターに点検・修理を依頼してください。



電源プラグ
を抜く

- ◆**使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。**
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

- ◆**電源プラグを抜く時は、電源コードを持たず必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。**

感電やショートして発火することがあります。

⚠ 注意



禁止

- ◆**不安定なところ、滑りやすい場所では使用しない。**
転倒、落下などによる破損・故障やけがの原因となります。
- ◆**連続動作は1分以上行わない。1分使ったら本体を10分以上休ませる。**
故障・発煙の原因になります。
※連続動作時間は動作時間の合計です。例えば、20秒間の使用を10秒おきに繰り返した場合、3回の使用で合計1分になります。
- ◆**使用中に本体が一時停止したり、異常に熱くなったり、異臭がした場合は使用を中止し、本体を30分以上休ませる。**
30分以上休ませた後、本体が動作しない場合はカスタマーセンターにご相談ください。
- ◆**材料(または水などの液体)を入れない状態での空回しはしない。**
故障の原因となります。
- ◆**動作中は移動させない。**
けがの原因になります。



禁止

- ◆**水分の少ない固形物だけの粉碎には使用しない。**
故障、損傷の原因になります。

- ◆**調理以外の用途に使用しない。**
破損、故障の原因になります。

- ◆**刃が曲がったり、破損した場合は使用しない。刃は研がない。**

- ◆**本体や各接続部の隙間にピンや金属物などの異物を入れない。**
感電、けが、事故の原因になります。

- ◆**ねじれが戻らなくなった電源コードは使わない。**
感電、ショートの原因になります。



必ず守る

- ◆**本体へのガラスジャーの取付け、取外しはカッター(刃)の回転が完全に止まってから行う。**

故障、けが、やけど、感電、火災の原因になります。

- ◆**動作していない事を確認してから電源プラグを抜差しする。**
感電・ショート・火災・発火の原因になります。

使用上のご注意

- ◆**ガラスジャーを落とさない・ぶつけない。ヒビ、欠けのある状態で使わない。**

ガラスジャーが割れ、けがをする恐れがあります。

- ◆**材料が多すぎたり、その他の原因で動作が止まった時は、そのままの状態を使わない。**

本製品が破損する恐れがあります。

- ◆**最大目安(MAX)を超える量の材料を入れない。定格容量:600ml**

本製品が故障する恐れがあります。

- ◆**60°C以上の熱い材料、膨張する材料は、最大容量(hot max)を超える量の材料を入れない。定格容量:400ml**

ふきこぼれ、けが、やけどの恐れがあります。

- ◆**使えない材料を入れない。(6ページ参照)**

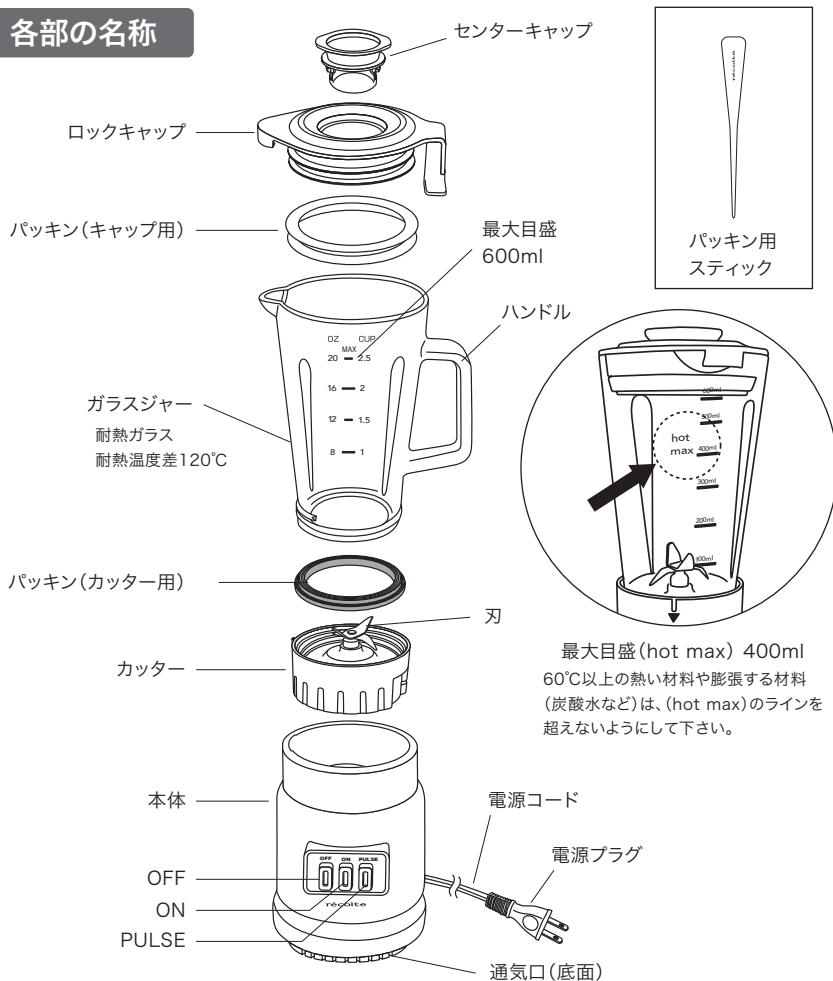
本製品が破損する恐れがあります。

- ◆**食器洗浄機・食器乾燥機は使わない。**

本製品が破損する恐れがあります。

- ◆**本製品は家庭用なので、業務用として使わない。**

各部の名称



初めてご使用になる際の注意、またはしばらく使わなかったときは

- ガラスジャー、カッター、ロックキャップ、センターキャップを洗浄してください。
- 本体を乾いた布などできれいに拭いてください。
- 本体をぬれていない、滑りにくい水平な場所に置いてください。
- カッターにパッキンが取り付けられているか、ガラスジャーにヒビ、欠け、強いスリ傷が入っていないかご確認ください。

ご使用方法

使えない材料

本製品は、「ミルミキサー」「ジューサー」「フードプロセッサー」とは異なる商品です。

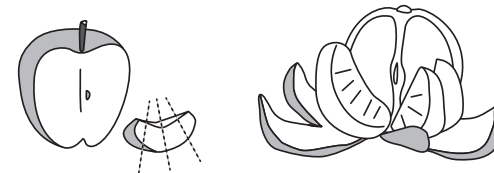
- 野菜や果物を、水分を加えないで果汁成分だけ絞り出してジュースにする
- 肉類のミンチ、魚類のミンチ ● 野菜のみじん切り、すりおろし、うす切り、千切り
- クラッシュアイス、かき氷 ● 非常に硬い食品の粉碎 ● 市販の硬い氷
- 小麦粉などの粉類 ● 食材でないもの ● 硬いもの(乾燥大豆、穀類、乾物類など)
- 粘り気の強いもの、水分のすくないもの(茹で大豆、こんにゃくなど)

氷を使う時は…

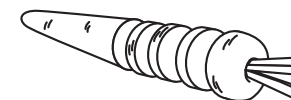
- 液体を入れてから氷を入れてください。
- 家庭用製氷機で作った氷10粒(2.5cm角以下)まで使用できます。
- 小さく切って凍らせた果物は使用できます。
- ドライアイス/市販の硬い氷/製氷機で作った氷は使用できません。

食材の下ごしらえ

- やわらかい材料は2~3cm角に切る



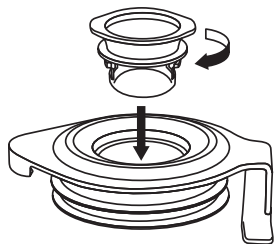
- にんじんなどの硬いものは3~5mm幅にスライス。大きいものは小さく切ります。



- ◆ 野菜や果物は、皮や芯、へたを取り除いてください。また材料が大きいと固形物が残る場合があります。

センターキャップの取り付け方

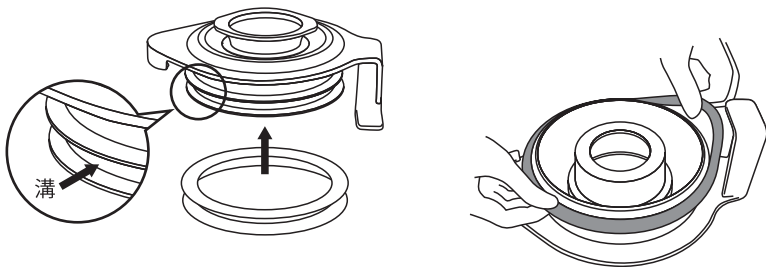
センターキャップをロックキャップの中央の凹みに合わせてはめ
図の矢印の方向に止まるまで回してください。



パッキン(キャップ用)の取り付け/取り外し方

■取り付け

パッキン(パッキン用)をロックキャップの溝に取り付ける。
※お買い上げ時、パッキンはロックキャップに取り付けられています。



⚠ 注意

◆ご使用時は、必ずフタに取り付けてください。液体などが漏れる恐れがあります。

■取り外し

フタパッキンを軽く引っ張りながら外す。

■お手入れのしかた

フタから取り外し、スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水かぬるま湯(40℃以下)でよくすすぐ。

パッキン(カッター用)の取り付け/取り外し方

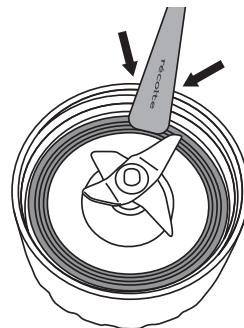
■取り付け

パッキン用スティックを使用して、すき間やたるみがないようにしっかりと取りつけてく
ださい。

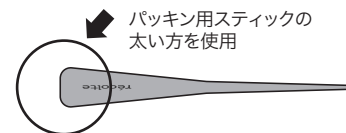
※お買い上げ時、パッキンはカッターに取り付けられています。

⚠ 注意

- ◆ご使用になる前に、カッターにパッキン(カッター用)が正しく取り付けられているか必ずご
確認ください。液もれ、故障の原因になります。
- ◆刃に直接手を触れないようにご注意ください。けがの原因になります。



パッキン用スティックの太い方を使って
パッキンを押しながらしかりと取りつける



パッキン用スティックの
太い方を使用



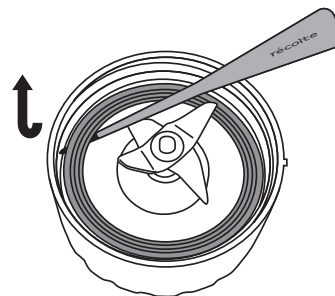
凸凹のある面を上にして
セットする

■取り外し

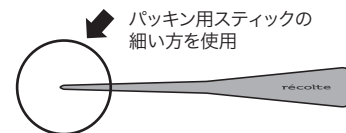
パッキン用スティックを差し込み、パッキンを押し上げて取り外してください。ご使用後
はパッキンを取り外してカッターとパッキンを洗浄し、よく乾かしてください。

⚠ 注意

パッキンを取り外すときは、
パッキン用スティックを使用し、
つまようじや針などは使用しな
いでください。また、刃でパッキ
ンを傷つけないようにご注意く
ださい。パッキン切れによる液
もれの原因になります。



パッキン用スティックで
パッキンをすくうよう
にして取り外す



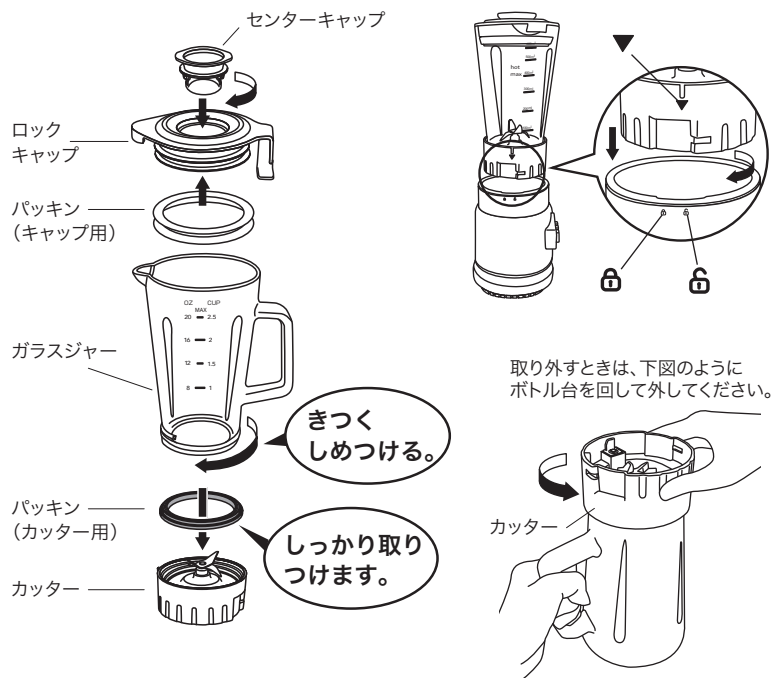
パッキン用スティックの
細い方を使用

本体とガラスジャーの取り付け／取り外し方

- ①カッターにパッキン(カッター用)を取りつける。
- ②ガラスジャーをカッターに図の矢印の方向に回してきつくしめる。
- ③ガラスジャーを本体にセットし、カッターの▼のマークと本体の🔒マークを合わせ
てはめて、🔒マークの方向に止まるまで回してください。

※スイッチが「OFF」の位置にあることを確認してからガラスジャーを本体にセットしてください。

※本体、カッター、ガラスジャーがまっすぐ正しくセットされていることを確認してください。斜めになっていたり、しっかり奥まで取り付けられていないと、セーフティロックが働いて動作しません。



⚠ 注意

- ◆刃に直接触れないよう十分ご注意ください。
- ◆組み立てる時は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ◆パッキンを正しく取り付けなかったり、カッターの締めつけが足りないとうガラスジャー内の液体や材料が漏れます。
- ◆初めてご使用になる時は、本体やカッター裏側からにおいがすることがありますが、ご使用に支障ありません。使い続けるうちに、においがなくなります。

⚠ 注意

- ◆カッター(刃)が欠けていたり、破損した状態での使用は大変危険です。使用を中止してください。カッター(刃)にぐらつきがある場合も同様です。
- ◆ガラスジャーは電子レンジおよびその他の熱源(オープン、直火、IHなど)では使用できません。
- ◆ガラスは割れ物です。洗浄やご使用時はていねいにお取扱ってください。
 - ・ヒビ、欠け、強いスリ傷の入ったものはご使用にならないでください。ご使用前にガラスにヒビ、欠けなどがなくか確認ください。
 - ・衝撃や負荷を加えないでください。金属スプーンなどでたいたりこすったりしないでください。
 - ・破損した際のお取扱いは十分ご注意ください。破棄する際は、各自治体の指示に従い分別してください。

ロックキャップの取り付け／取り外し方

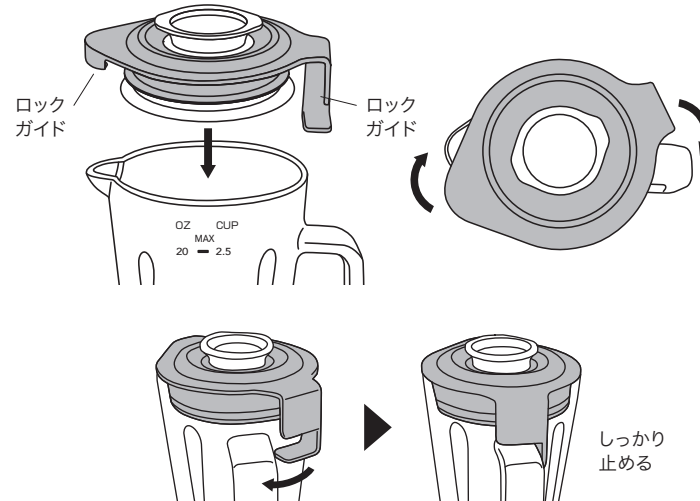
■ 取り付け

ロックキャップを図のようにガラスジャーにセットし右に回してしっかりロックしてください。

※ロックガイドが、注ぎ口、ハンドルに止まっているように確実にロックしてください。

⚠ 注意

- ◆ロックキャップを取りつける時にパッキン(キャップ用)がよれたり、折れ曲がると液体などが漏れたり、やけどの恐れがあります。



■ 取り外し

ロックキャップを左に回してロックを外してください。

※運転中にロックキャップを取り外さないでください。

基本的な使い方

⚠ 注意

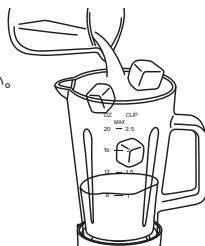
- ◆空回ししない。少ない材料で使わない。
- ◆スイッチの「OFF」を確かめてから電源プラグをコンセントに差し込む。
- ◆回転が完全に止まってからガラスジャーを本体から外す。
- ◆連続動作は1分以上行わない。1分使ったら本体を10分以上休ませる。
※故障・発煙の原因になります。
※連続動作時間は動作時間の合計です。例えば、20秒間の使用を10秒おきに繰り返した場合、3回の使用で合計1分になります。
- ◆最大目盛(MAX)を超える量の材料を入れない。定格容量:600ml。
- ◆60°C以上の熱い材料、膨張する材料は最大容量(hot max)を超える量の材料を入れない。定格容量:400ml。
※ふきこぼれ、けが、やけどの恐れがあります。

1 材料を準備する

※詳しくは付属の専用レシピブックをご参照ください。

2 ガラスジャーに材料を入れる

- 必ず材料が浸るくらいの液体を入れてください。
- 角氷は最大10個までです。(大きさ2.5cm角まで)



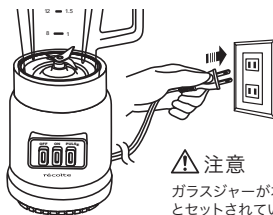
3 ロックキャップをセットする

ロックガイドが注ぎ口、ハンドルに止まっているように確実にセットする。

4 ガラスジャーのハンドルを持って本体にセットする

5 電源プラグをコンセントに差し込む

スイッチが「OFF」になっていることを確認してから本体にのせ、電源プラグをコンセントに差し込む。

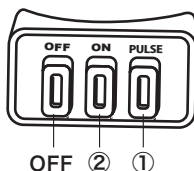


⚠ 注意

ガラスジャーが本体にきちんとセットされていない状態だと安全機能が働き、電源を入れスイッチを押しても動きません。

6 本体を手でおさえて「PULSE」スイッチを数回押す(①)。材料が混ざり始めたら、「ON」スイッチを押す(②)。

- 運転中は、必ず本体をおさえてください。
- 定格時間を守ってください。



⚠ 注意

使用中に材料がカッターに引っ掛かるなどした場合は、「OFF」スイッチを押して停止させ、ロックキャップを開けて、ゴムヘラ等で取り除いてから再度かはんしてください。その際、素手で触らぬようご注意ください。

7 お好みの状態になったら、「OFF」スイッチを押す

11

8 ガラスジャーを本体から取りはずし、ロックキャップをはずし、お好みの器に注ぐ。

⚠ 注意

刃の回転が完全に止まってからガラスジャーを本体から外してください。故障の原因になります。
※刃は、運転を止めた後も惰性で回転するので、完全に停止を確認してからガラスジャーを外してください。

⚠ 60°C以上の熱い材料、膨張する材料をご使用する時の注意 ふきこぼれ、けが、やけどの恐れがあります

- ◆材料やお湯など、最大容量(hot max)を超える量を入れしないでください。
[定格容量:400ml]
- ◆センターキャップとロックキャップの隙間から熱い蒸気や熱い材料がでるおそれがありますのでやけどにご注意ください。
- ◆不安定なところ、滑りやすい場所では使用しないでください。
- ◆材料をガラスジャーに入れる時は、材料によるやけどにご注意ください。
- ◆材料を入れるとガラスジャーが熱くなるのでやけどにご注意ください。
- ◆ガラスジャーを本体にセットする時は、ガラスジャーのハンドルを持ってください。
- ◆ロックキャップをガラスジャーに取りつける時は、やけどにご注意ください。
- ◆ロックキャップは、注ぎ口、ハンドルに確実にロックしてください。

動作中、動作直後の注意



動作中は、ロックキャップは、熱くなるので直接手で触れないでください。
(ガラスジャーではなく本体を手でおさえてください)



動作中は、ガラスジャーは、熱くなるので直接手で触れないでください。



動作中は、ガラスジャー及びロックキャップに顔を絶対に近づけないでください。

- 動作直後は、ガラスジャー及びロックキャップは大変熱いので、十分ご注意ください。

12

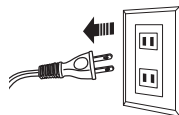
お手入れのしかた



注意

◆お手入れする前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

スポンジや布はやわらかいものをお使いください。



水洗いできるもの

■ ロックキャップ/センターキャップ/ガラスジャー/パッキン (キャップ用) / パッキン(カッター用) / パッキン用スティック

1. 食器用洗剤を水またはぬるま湯でうすめ、やわらかいスポンジなどを使い洗ってください。
2. 真水ですすいだ後、十分に乾燥させてください。

ヒント!

カッターやガラスジャー内部に材料の残りがこびりついた場合は、水を入れて本体にセットし、電源を入れて数回まわすを取ることができます。

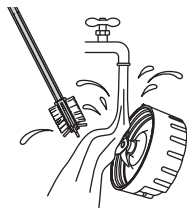
■ カッター

ご使用後はパッキンを取り外して、カッターとパッキン(カッター用)を洗浄し、よく乾かしてください。

刃で手を切らないよう十分ご注意ください。

パッキンの取り付け、取り外しについては7~8ページを参照してください。

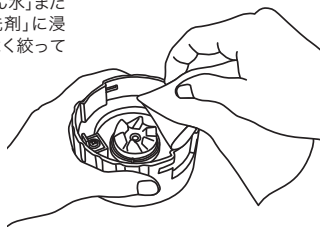
- 刃が付いた面を洗うときは、刃にふれないよう中性洗剤をつけたブラシなどで洗い、水かぬるま湯(40℃以下)でよくすすぐ。



注意

カッター裏面は水洗いできないのでぬらさないよう注意する。故障の原因となります。

- カッター裏面は「石けん水」または「水で薄めた中性洗剤」に浸したやわらかい布をよく絞ってふき取る。



※ガラスジャー/各キャップ/パッキンは消耗品です。キズや汚れが目立つようになったら交換してください。耐用期間は使用頻度により異なりますが、おおよそ1年を交換の目安としてください。

注意

刃には素手では決して触れないようにしてください。

注意

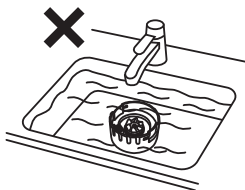
本体、電源コードは、水洗いを絶対にしないでください。ショート・感電・故障のおそれがあります。

注意

水分が残っていると、錆やカビが発生する原因となります。

注意

カッター裏面に直接水をかけたり、カッターのつけ置き洗いをしないでください。内部にさびが発生して故障する恐れがあります。

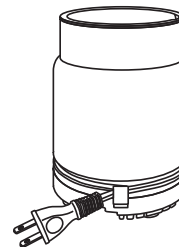


水洗いできないもの

■ 本体/電源コード

1. 食器用洗剤を水またはぬるま湯でうすめ、やわらかい布などをひたし、かたくしぼって拭いてください。
2. 乾いた布で洗剤分を十分に拭き取ってください。

お手入れのあとは、十分に乾燥させてから直射日光のあたらない通気性の良い場所で保管してください。



電源コードの収納

電源コードは図のように本体下の収納部に巻きつけて収納できます。

注意

- ◆ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきんをよごれ落としとして使わない。
- ◆食器洗浄機や食器乾燥機は使わない。
- ◆カッター刃には直接触れない。
- ◆ガラスジャーはガラス製なので、取り扱いには十分注意する。

仕様

電源	交流100V 50/60Hz
消費電力	250W
容量	ガラスジャー:600ml (hot max: 400ml)
サイズ/重量	約幅16.0×奥行13.0×高さ32.5cm/約1700g
電源コード長	約100cm
定格時間	1分まで 10分休止
材質	本体:ABS樹脂 ロックキャップ・パッキン用スティック:PP ガラスジャー:ほうけい酸ガラス センターキャップ:トライトラン樹脂 カッター刃:ステンレス